



編集・発行 八女市役所 市長公室 TEL 0943(23)1110 FAX (22)2186
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地 ■ 株式会社 東兄弟

八女市公式 HP <http://www.city.yame.fukuoka.jp/> E-mail mail@city.yame.fukuoka.jp



(上) 御堂の横で護摩焚きが行われ、その後大勢の人たちが火渡りに挑戦していました。(下) 参道にはたくさんの提灯が掲げられました。夕刻には提灯に灯りがともされ、幻想的な雰囲気。

10月6日(日)「木造聖観音立像」をまつる提灯願い大祭が黒木町北木屋でありました。この観音像は鎌倉中期のもので、早世した猫尾城2代目城主・黒木四郎の冥福を祈り、等身大で作られたといわれています。幾多の戦乱の世を、地域の人々が大切に守り受け継いできました。昭和53年3月25日に県の文化財指定を受け、「木造聖観音保存会」が発足。地域興しも兼ねて「提灯願い大祭」が始まりました。観音立像をまつる御堂への参道に提灯を掲げ、願いを捧げます。

提灯に願いをたくす



当日は護摩焚きもあり、大勢の人が健康を願い火渡りに挑戦していました。子どもと一緒に火渡りをした女性は、「これで1年間元気に過ごせそうです」と笑顔で話していました。地域の皆さんによるだご汁などの振る舞いもあり、参拝者は温かい持てなしに感謝しながらいただいていたいました。



八女の食材を使った
新メニューを試食

今年で3回目となる「食と観光の博覧会」が10月12日(土)、市内で活躍する茶のくにもてなし人、報道関係者など約150人を招待しており、八女はちひめホールで行われました。これは、八女の手仕事、季節ごとの暮らしやもてなしを体験する「旅する茶のくに週間」のPRと体験メニューのさらなる掘り起こしとともに、八女産の食材を使った市内の指定管理施設による新作メニューを試食しました。

参加者は八女茶で乾杯をした後、それぞれの施設が工夫を凝らしたメニューを堪能しました。「八女のものを使いそれぞれ工夫を凝らしてあり、参考になり、とてもおいしかった」「それぞれうまく特徴を生かしてあり、八女の味を満喫できました」と笑顔で話していました。今回の新作メニューは、各施設のレストランや店舗で食べることができます。



(上) 新メニューを食べる招待された皆さん (右) 各施設による新作メニューの数々

矢部村で緑のユズ胡椒作り体験

福岡県主催の「ふくおかの農業応援ファミリー（登録者約1万世帯）」の50人を対象に9月29日(日)、青ユズ唐辛子収穫・緑のユズ胡椒作り体験会が開催されました。

参加者は、堀下正孝さんのほ場で普及センター指導のもと、青ユズと唐辛子の収穫に汗を流しました。昼食は、地元のお母さんたちによる栗・高菜おにぎり、だご汁、お煮

しめや漬け物を楽しみながら食べました。その後、中央公民館でユズ胡椒作りが行われ、熱心に作業に取り組んでいました。参加者は、「青ユズ・唐辛子の生産、製造の大変さを知るとともに、田舎料理や八女の歴史に触れることができました」と大変喜んでいました。来年3月には「花わさびの収穫とわさび漬作り」体験を予定しています。



青ユズを収穫する参加者



式典後もいつも通り「戸締り用心、火の用心」と地区内を呼びかけて回りました

楽しく明るく地域を見守って10年

立花町白土地区の「白土夜廻り隊」（田中勝利代表）の活動が10周年を迎える11月を前にした10月18日(金)、白土公民館で10周年記念式典が行われました。同隊は平成15年に地元夏祭りの世話人が中心となって地域の安全安心を高めようと結成。毎月2回同隊員と小学生ら10数人で、20時から同地区内を拍子木を打ちながら「戸締り用心、火の用心」と連呼しながら見廻っています。

田中代表は「夜廻りを初めて10年、この地域で火災がないのは地域住民の協力のおかげ。隊員の高齢化が課題だが、これからも楽しく明るく、杖をついてでも見廻りを続けていきたい」と力強く話していました。小学1年生から参加している光友小5年の吹春知寿子さんは「このおかげでこの地区で火事は発生していない、この地区を安全な地区にした」と笑顔で話しました。

仏壇に感謝を込めて

八女福島仏壇仏具協同組合による仏壇供養祭が10月27日(日)、八女伝統工芸館敷地内の仏壇記念碑前で行われました。これは家庭で不要になった仏壇や仏具を供養し、同組合が引き取り処分されます。

今年は昨年の九州北部豪雨で被災した家屋からの仏壇2本を含む計7本が供養を受けました。仏壇の所有者や関係者など出席した約30人は、読経の中、役目を終えた仏壇に感謝し祭壇に手を合わせていました。



仏壇に感謝して手を合わせる参列者

男女が共に参画するまちづくり

黒木町男女共同参画地域づくり実行委員会による男女共同参画地域づくり講演会が10月9日(水)、黒木総合支所で行われました。

八女市男女共同参画地域づくりネットワーク実行委員会にていく・ぱーとによる「ゆず村の動物たち」の紙芝居に続いて、パーソナリティ兼ディレクターの松本久美子さんが「傷つける言葉 勇気づける言葉」のテーマで講演。松本さんがこれまで体験の中で勇気づけた言葉、傷つけた言葉から、男女平等でなく男女共同が大切との話に参加者約100人は熱心に聞き入っていました。



体験を通じて男女共同を訴える松本さん

タイムリーに安心安全に関する情報を発信

一般財団法人F M八女と八女警察署、八女市は10月11日(金)、警察署からの地域の安全安心に関する情報を発信する協定を締結しました。堀川義正F M八女理事長、下田雄治八女警察署長、三田村八女市長がそれぞれ協定書に署名を交わしました。下田警察署長は「ピーク時に比べ管内の刑法犯数は半減していますが、犯罪の中心は子どもや高齢者を狙った悪質な事例が発生しています。あらゆる広報媒

体を通じて広報してきましたが、今回の協定でよりタイムリーに、より広く市民に周知できると確信しています」とあいさつしました。この協定により、交通事故件数などの安心安全に関する情報を、定時(7時・12時15分・20時)のお知らせの放送の中で発信するとともに、八女警察署の担当課長が月1回F M八女の番組に出演して、安心安全に関する話をして市民への啓発を図ります。



協定書に署名する三田村市長、下田警察署長、堀川F M八女理事長(左から)

青少年育成に寄付をいただきました

日ごろから地域の防火防災を中心に安心して住める地域を目指し活動している「昇盛会」(谷山盛男最高顧問ほか45人)から、矢部地区青少年育成会を通じて、矢部地域内青少年育成団体に対し総額10万円の寄付をいただきました。寄付は今回で4年目となります。同青少年育成会では、青少年主張大会や各種青少年育成事業に取り組んでいます。この寄付金を有効に活用し、青少年育成になお精進していきたいと考えています。



矢部地域内の青少年育成団体代表に手渡されました

お茶で九州をひとつに結ぶ「聖福寺」献上茶壺道中

九州をひとつに結ぶ「聖福寺」献上茶壺道中が10月12日(土)・13日(日)に開催されました。聖福寺は建久2(1191)年に日本に初めて宋から茶を持ち込み、お茶文化を広めた栄西禅師が建立した日本最初の禅寺。この栄西禅師の偉業をしのび九州の茶産地である八女市、南九州市、嬉野市、東彼杵町がそれぞれの特徴のある香味のお茶を壺に封印し持ち寄り献上するものです。

八女茶は12日(土)、発祥の地黒木町霊巖寺で出発祈願式、JR筑後船小屋駅での出発式を経て新幹線で茶壺を博多駅に持ち込みました。13日(日)の茶壺道中は、博多駅特設ステージでのセレモニー、博多駅から聖福寺まで茶籠を先頭に練り歩き、奉納式、口切の儀が行われました。また、式典の結びに、聖福寺細川白峰老師から九州北部豪雨への災害寄附金が三田村市長へ渡されました。

復活を願って星野川にホタル幼虫を放流

上陽ひまわり応援隊々員17人が10月19日(土)、北川内公園下の星野川にホタルの幼虫620匹を放流しました。上陽ひまわり応援隊(小学4年~6年)は、上陽ほたるの会が取り組む「上陽ホタル再生プロジェクト」などの地域活動を支援しています。この日は、同会が6月から飼育し1匹以上に成長したゲンジボタルの幼虫をカワニナと一緒に放流。豪雨災害前、たくさんのホ

タルが舞っていた星野川の早期復活を願いました。また、当日はひまわりの種落とし作業にも汗を流しました。この種から油を搾り、その油を使ってホットケーキを焼く「ひまわり交流会」を、11月23日(例)に「ほたると石橋の館」で開催する予定です。

●問い合わせ：上陽校区子ども社会力育成運営委員会事務局・八女市上陽支所 総務課(☎54・2211)



(左) ホタルの再生を目指し幼虫を放流しました(上) ひまわり油を採取するためひまわりの種落としも行いました



茶籠を先頭に博多駅から聖福寺に向かう一行

生活習慣病予防教室

生活習慣病の中でも、特に最近増えてきている糖尿病について学びを深めます。健診の結果、血糖値が「高め」と指摘された人、またはすでに糖尿病治療中の人、この機会にぜひご参加ください。

- 対象者=20～64歳の人で血糖値が高めの人、糖尿病が気になる人、糖尿病治療中の人
 - 日程=12月6日(金)10時～13時(受付・健康チェック9時30分～)
 - 会場=黒木地域交流センター「ふじの里」中会議室
 - 定員=20人(先着順)
 - 参加費=300円(調理材料代)
 - 持ってくるもの=今年受けた健診結果または血液検査結果、エプロン、三角きん、筆記用具
 - 内容=血圧測定など健康チェック、健診結果の見方、食生活について、調理実習、相談
 - 申込期間=11月15日(金)～29日(金)
 - 申込・問い合わせ=健康推進課保健指導係(☎23・1352)
- ※申し込みされた人には、後日くわしい内容のお手紙を差し上げます。
 ※この教室は、2月まで毎月行います。今後の日程は、健康だよりに掲載しますのでご確認ください。

12月の健康だより
健康推進課(☎23・1352)

残りわずかな期間となりました!(11月30日まで)

健診は健康づくりの第1歩!

年に1度の住民健診(国保特定健診)がん検診)受診はお済みですか?

市では住民健診(国保特定健診・がん検診)を実施しています。まだ受診していない人や予約をしていない人は、この機会に健診を受けましょう!

▼医療機関での健診

特定健診(八女市国民健康保険加入者)、子宮頸がん検診・乳がん検診・肝炎ウイルス検診・20歳代・30歳代健診が受診できます。実施医療機関については、健(検)診項目によって異なります。詳細は問い合わせいただくか、6月配布の「住民健診ガイド本」をご覧ください。

なお、医療機関での特定健診がん検診は11月30日(土)まで実施していますので、お早めに受診

ください。

▼40歳～74歳八女市国民健康保険加入者で特定健診を受診していない皆さまへのお願

今年度、国保特定健診を受診しない人でも職場や医療機関等で特定健診と同様の検査項目を受けた場合は、国保特定健診を受診したとみなすことができます。

国保特定健診対象者で、職場での健康診断や医療機関で血液検査等を受けた人は健診(検査)結果を健康推進課へお持ちください。

●問い合わせ=健康推進課保健指導係(☎23・1201) 保健指導係(☎23・1352)

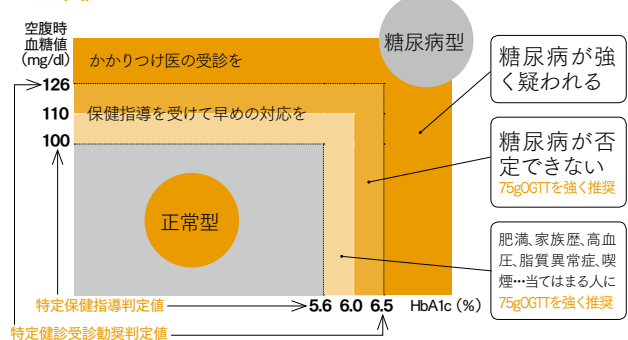
特定健診・特定保健指導コラム



健診でこの値高くなかった? - 「HbA1c」(ヘモグロビンエーワンシー)

HbA1cとはヘモグロビン(赤血球の中にある酸素を運ぶもの)に血液中の糖が結合したもので、過去1～2か月間の血糖値の平均値を表します。通常血糖値は変動が激しいので、その時に調べた血糖だけでは糖尿病の状態をみることはできません。そこで、過去の血糖値を反映するHbA1cが糖尿病のコントロールの指標によく利用されます。

●基準値



特定保健指導判定値: 特定保健指導の対象となるレベル
 特定健診受診勧奨判定値: 特定健診で病院への紹介状がでるレベル
 75gOGTT(75g糖負荷試験): 糖尿病かどうかを判断する検査の一つ

●どうして数値が高くなるの?

甘いものだけでなく食べ物を食べると血液の中にエネルギーとして糖が流れ、これを細胞に取り込んで人間は動い

ています。血液中に糖が流れすぎている状態が「高血糖状態」と呼ばれ、中でもHbA1cは平均値を表しているの、この値が高い人は常時血糖が高いということになります。

～高血糖状態の原因～

- ①使う以上の量の糖を取り込んでいる(食べ過ぎ)
- ②処理の追いつかない速さや間隔で糖を取り込んでいる(間食・早食い)
- ③糖を下げるのできるインスリン(糖を細胞に取り込ませるお助け役)というホルモンの量が少ない
- ④脂肪がインスリンの仕事邪魔している(肥満)

●どうして数値が高いといけないの?

糖は血液の中で様々なものとくっつき、血管を傷めます。また、高血糖状態が続くとその状態を改善しようとすい臓が働きます。血糖を下げるホルモン「インスリン」を出せるのはすい臓だけです。高血糖状態が続くことは、すい臓が常に働きづめとなり、ますますインスリンの効果が弱まるという悪循環になります。

●八女市ではどれくらいの人々が該当してるの?

特定健診を受け生活習慣病に該当された人の内、35%の人が糖尿病という現状です。詳しい対処法は個人差がありますので、特定保健指導や健康相談でご相談ください。電話でも対応しています。

●問い合わせ=健康推進課保健指導係(☎23・1352)



健康相談

保健師や看護師が、血圧測定・尿検査・体脂肪測定をします。健康に関するいろいろな相談に応じます。健康手帳や健診・血液検査の結果をお持ちの方はご持参ください。

- ※電話相談も行っています。
- 日時=12月2日(月) 9時30分～11時 / 八女市保健センター
- 日時=12月3日(火) 13時30分～15時 / 立花総合保健福祉センター「かがやき」
- 日時=12月4日(水) 14時～15時 / 上陽保健センター
- 日時=12月12日(木) 14時～15時 / 星野総合保健福祉センター「そよかぜ」
- 日時=12月25日(水) 10時30分～11時30分 / 黒木地域交流センター「ふじの里」
- 日時=12月26日(木) 10時30分～11時30分 / 矢部基幹集落センター

乳幼児健診

- 旧八女市・立花町の皆さん**
- ♥受付時間 13時～14時30分
 - ♥会場 八女市保健センター
 - 日にち・対象=
 - 12月10日(火)=10か月児(平成25年2月生)
 - 12月18日(水)=4か月児(平成25年8月生)
 - 12月24日(火)=1歳6か月児(平成24年6月生)
 - 12月26日(木)=3歳児(平成22年12月生)
- 旧黒木町・上陽町・矢部村・星野村の皆さん**
- ♥受付時間 13時30分～14時30分
 - ♥会場 黒木地域交流センター「ふじの里」



- 日にち=12月17日(火)
- 対象=4か月児(平成25年7月～8月生) / 10か月児(平成25年1月～2月生)
- ※対象者には個別に通知します。
- ※事前に連絡いただくとどちらの会場でも健診を受けることができます。

♪ベビーズクッキング

- ごっくん期(離乳食初期の5～6か月児)についてのお話と調理。託児有り。参加する人は事前に保健指導係までお申し込みください。
- ♥日時 12月19日(木) 10時～13時
 - ※受付9時30分～
 - ♥会場 おりなす八女研修棟
 - ♥持参品 エプロン、三角きん、手ふきタオル、筆記用具
 - ♥材料費 300円 ♥定員 先着15人

子育て相談

子育てのことで、少しでも心配なことがあったらお気軽にご相談ください。身長・体重測定もできます。母子健康手帳をお持ちください。※相談日以外でも、窓口や電話で子育て相談を行っています。※各地域の主任児童委員も家庭の相談

- に応じています。福祉課福祉総務係(☎24・8030)
- 日時=12月6日(金) 10時～11時30分 / 黒木地域交流センター「ふじの里」
 - 日時=12月9日(月) 9時30分～11時 / 八女市保健センター
 - 日時=12月26日(木) 10時30分～11時30分 / 矢部基幹集落センター

乳幼児心理相談

- 心理士による個別相談です。対象者は年齢を問わず、成長発達面に不安のある人です。心配なことがあればお気軽にご相談ください。※予約制
- ♥日時 12月12日(木)・26日(木) 9時～16時
 - ♥会場 八女市保健センター

フレッシュ食育講座

- 食に関する講話と調理実習を行います。対象者は子育て世代の皆さんです。託児有り。※要予約
- ♥日時 12月25日(水) 10時～13時
 - ♥会場 おりなす八女研修棟
 - ♥参加費 300円 ♥定員 先着20人

心理士によるこころの相談

- 心理士による個別相談です。対象者は市内在住で、こころに悩みがある人です。お気軽にご相談ください。※予約制
- ♥日時 12月17日(火) 13時30分～15時30分
 - ♥会場 おりなす八女研修棟2階第5研修室

八女はおいしい



～ふるさとの恵み～

変わり筑前煮

八女では「がめ煮」と呼ばれています。味噌味もなかなかおいしいですよ。

- 【材料】**(4人分)
- 鶏モモ肉…200g
 - 酒…大さじ1/2
 - しょうゆ…大さじ1/2
 - シメジ…200g
 - ダイコン…150g
 - レンコン…150g
 - ニンジン…120g
 - インゲン…40g
 - 水…300cc
 - 酒…大さじ3
 - みりん…大さじ2
 - しょうゆ…大さじ1
 - 砂糖…大さじ1
 - 味噌…大さじ2
 - サラダ油…大さじ1

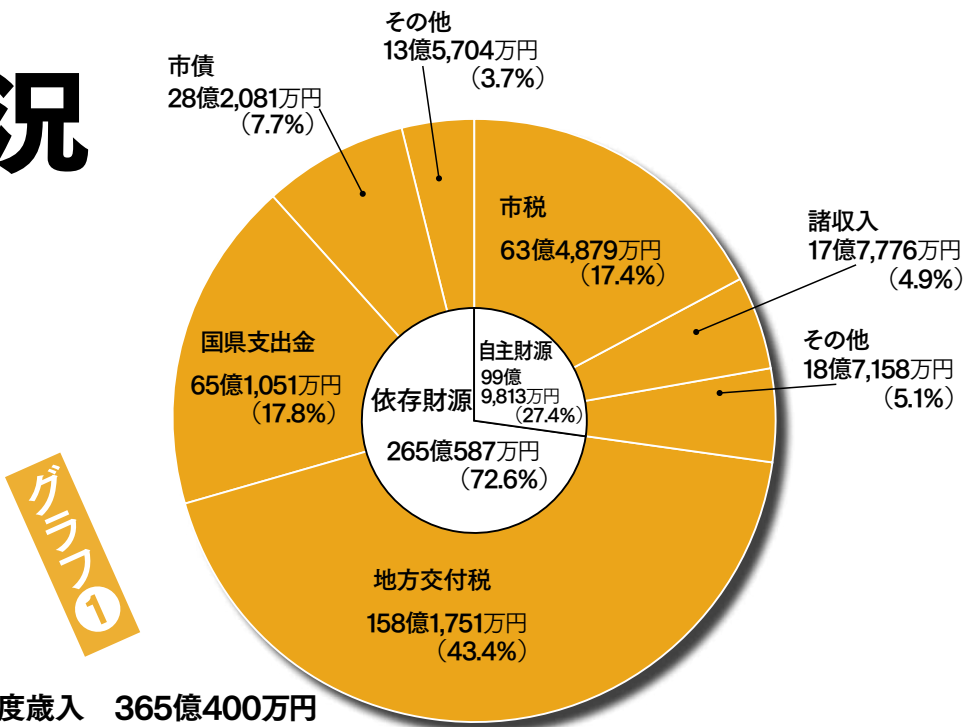
- 【作り方】**
- ①鶏モモ肉は余分な脂を取り除いて一口大に切り、①の調味料をもみ込んで10分くらいおく。
 - ②シメジは石づきを取り小房に分ける。ダイコン、ニンジンは乱切りにする。レンコンは皮をむいて乱切りし、水にさっと通してザルにあげ水気を切る。インゲンはすじを取り、斜めに2～3等分に切る。
 - ③鍋にサラダ油を熱し、鶏モモ肉を入れ表面の色が変わるまで炒め、レンコン、ダイコン、ニンジンを加えて油がなじむまで炒める。②を加え、煮立ったらアクを取り、シメジとインゲンを入れる。
 - ④落としぶたをし、弱めの中火で野菜が柔らかくなるまで25分程度煮る。煮汁で味噌を溶き加え、煮汁が少なくなるまで煮詰める。

1人分あたりの栄養価

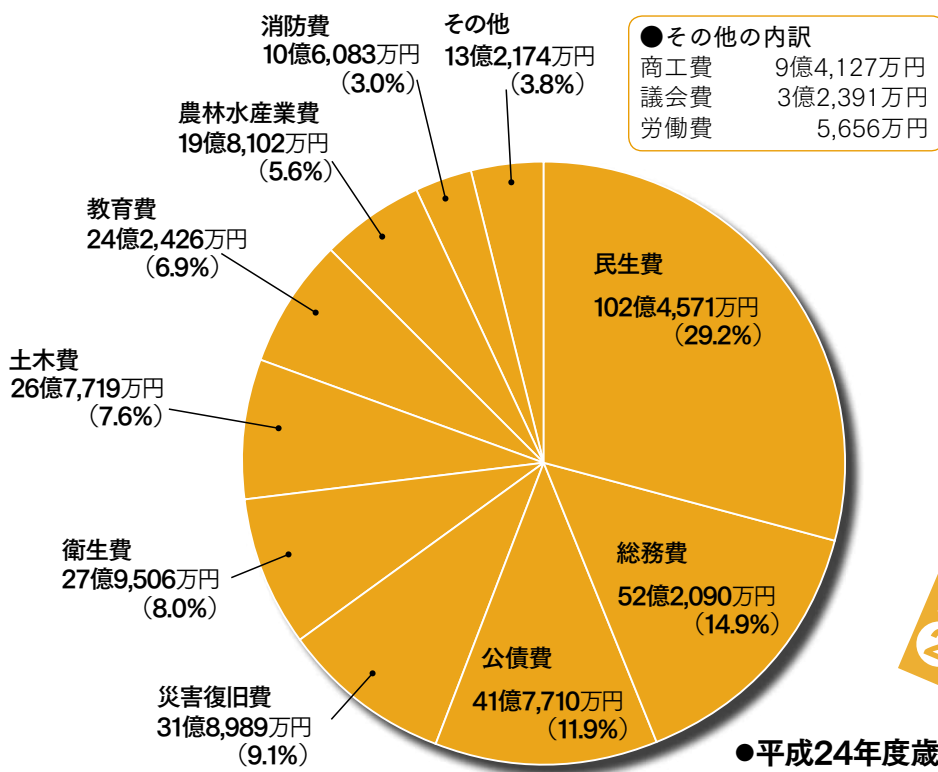
エネルギー	250Kcal
たんぱく質	12.2g
脂質	10.7g
炭水化物	23.2g
カリウム	746mg
カルシウム	43mg
マグネシウム	40mg
鉄	1.3mg
ビタミンC	31mg
食物繊維	4.8g
食塩相当量	2.1g



平成24年度 決算状況



●平成24年度歳入 365億400万円



●その他の内訳

商工費	9億4,127万円
議会費	3億2,391万円
労働費	5,656万円

●平成24年度歳出 350億9,370万円

◎決算の状況

平成24年度は、第4次八女市総合計画を始めとする各種計画に基づいて、財源の重点的な配分を行い、少子高齢化対策、安心安全なまちづくりの推進、農林業の振興、観光の振興、過疎対策や定住促進などの事業を推進してきました。

一般会計決算額は、歳入で365億400万円、歳出で350億9370万円、差引き14億1030万円となります。これから翌年度へ繰り越した事業にあてる財源2億8760万円を差引き、実質収支で11億2270万円の黒字決算となりました。この内から6億円を財政調整基金に積み立て、残りの黒字額5億2270万円を平成25年度の財源に充当しました。

◎歳入(入ったお金)の内訳

歳入の内訳の主なものをみると、皆さんの納めた市税が歳入全体の17・4%にあたる

平成24年度の主な事業

▷八女東部スポーツ公園整備事業
5億396万円



▷西中学校大規模改造事業
2億8,480万円



▷緊急放送FM告知受信機設置等整備事業
1億1,696万円



▷へき地ヘリポート整備事業
6,749万円



●平成24年度特別会計決算状況

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業費	103億259万円	102億9,926万円	323万円
簡易水道事業費	2億9,086万円	2億7,438万円	1,648万円
住宅新築資金等貸付事業費	278万円	1億4,766万円	△1億4,488万円
下水道事業	12億1,189万円	11億9,464万円	1,725万円
介護保険事業費	62億1,024万円	60億1,418万円	1億9,606万円
後期高齢者医療	9億3,735万円	9億1,869万円	1,866万円
農業集落排水事業	8,746万円	8,359万円	387万円
矢部診療所	6,373万円	5,770万円	603万円
黒木町串毛財産区	163万円	7万円	156万円
黒木町木屋財産区	1,266万円	160万円	1,106万円
黒木町大淵財産区	1,433万円	24万円	1,409万円

●健全化判断比率

表①

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
八女市	-	-	9.5	-
早期健全化基準	12.34	17.34	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質赤字額および連結実質赤字額がなく、将来負担比率は算定されないため、数値は「-」と表示しています。

63億4879万円、地方交付税は43・4%にあたる158億1751万円、国県支出金は17・8%にあたる65億1051万円で、自主財源が27・4%、依存財源が72・6%となりました。

●歳出(使ったお金)の内訳

歳出の内訳の主なものを金額の大きい順に目的別にみると、民生費が最も高く102億4571万円で全体の29・2%を占めています。

主な事業として、自立支援給付事業9億2668万円、乳幼児・こども医療対策事業1億2387万円等です。続いて、総務費が14・9%にあたる52億2090万円で、主な事業として、八女東部スポーツ公園整備事業5億396万円、緊急放送FM告知受信機設置等整備事業1億1696万円等です。公債費が11・9%にあたる41億7710万円となつています。市債を28億2081万円借入れましたが、現在高は昨年度より8億9711万円減少しています。

●健全化判断比率

9月議会において、平成24

年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率の報告を行いました。これは、平成24年度の決算状況を法に基づき全国統一の指標として計算したもので、基準を超えた場合は、財政健全化計画を策定し、計画的に健全化に向けて取り組まなければならない。

八女市は、国が示している基準を下回っており、地方公営企業の資金不足も生じていません。

●実質赤字比率「-」については、普通会計(一般会計・住宅新築資金等貸付事業費特別会計・矢部診療所特別会計)において黒字であることを意味します。

●連結実質赤字比率「-」については、普通会計にその他の特別会計を含めた数値が黒字であることを意味しています。

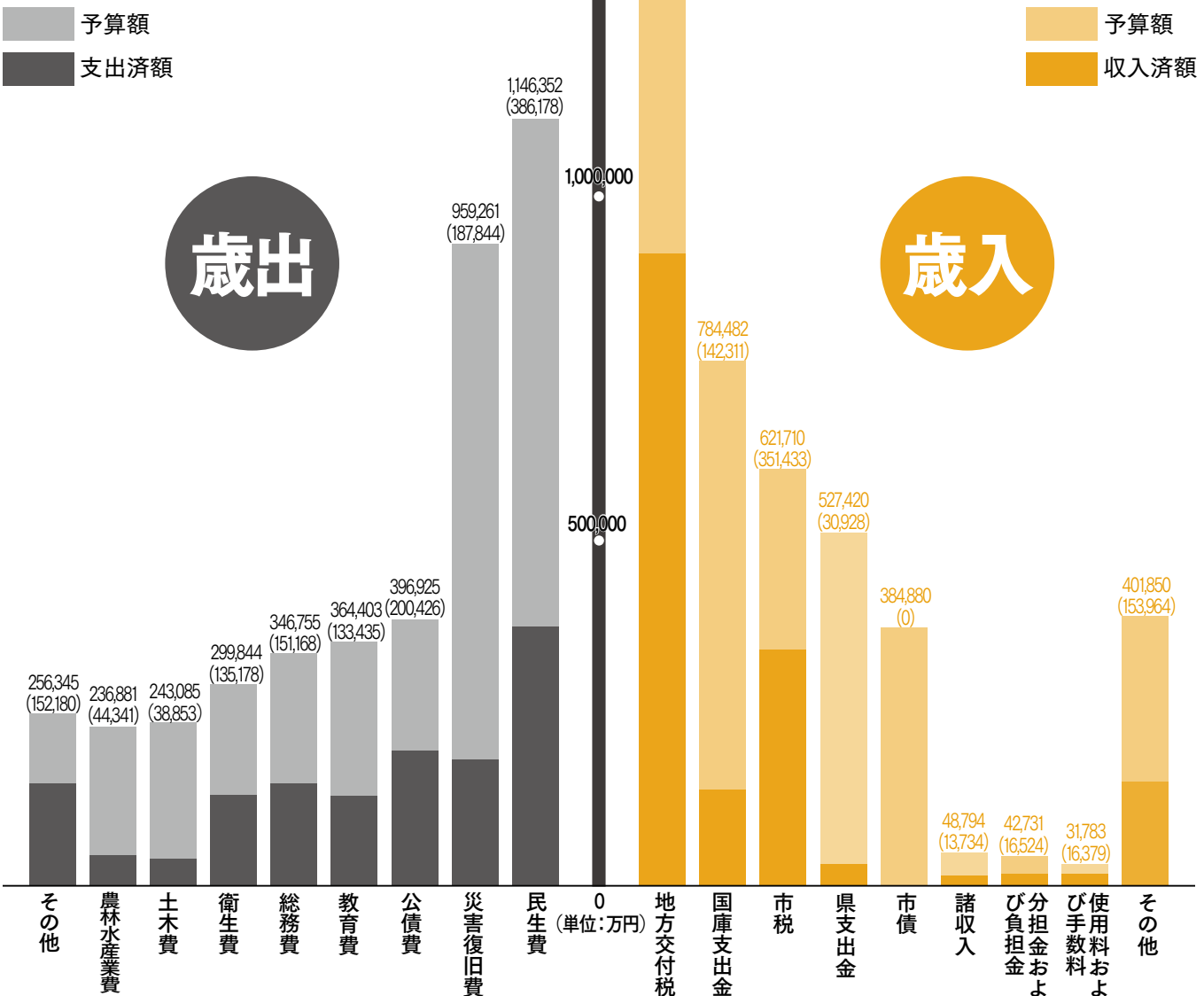
●実質公債費比率は、その年度の標準財政規模に対して起債(借金)の返済額(公営企業分や一部事務組合の起債を含む)の割合を出したものです。

●将来負担比率「-」については、負債に充てるための財源が負債額を上回っていることを示しています。

平成25年度 上半期予算の執行状況

予算額 424億9,850万円
 支出済額 142億9,603万円
 支出率 33.6%

予算額 424億9,850万円
 収入済額 166億9,309万円
 収入率 39.3%



歳出

歳入

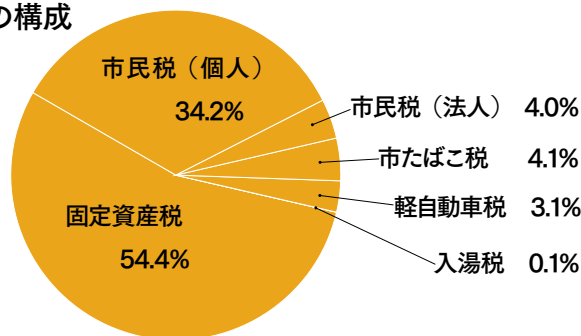
●「平成25年度上半期予算の執行状況」
 平成25年度一般会計の平成25年9月30日現在の予算現額は、424億9850万円です。そのうち、166億9309万円(39.3%)を収入し、142億9603万円(33.6%)を支出しています。

●市有財産・市債などのその他の状況
 財産・市債の現在高は、平成25年9月30日の状況を記載しています。平成25年度上半期の特別会計の執行状況は、表のとおりです。各会計ともに目的に沿った適切な運営に努めています。

●「財政事情」とは
 「財政事情」は市条例に基づき、5月と11月の年2回作成し公表しています。今回は、平成25年度予算の4月1日～9月30日までの期間を対象として、収入および支出の概況から、どれくらい今年度の事業が進んでいるのか、財産・市債の状況、前年度の決算の状況について、財政状況がどうなっているのかを記載しています。

広報紙では、それぞれの項目について簡素化して掲載していますが、「財政事情」は、財政係でも閲覧することができまます。

●市税の構成



●市債の現在高

区 分		現 在 高
一般会計	総務債	1億8,102万円
	民生債	3,236万円
	衛生債	19億8,367万円
	農林水産業債	6億3,058万円
	商工債	1,443万円
	土木債	29億2,052万円
	公営住宅債	6億8,905万円
	消防債	106万円
	教育債	15億9,262万円
	普通債	
過疎対策事業債	65億1,628万円	
辺地対策事業債	9億2,159万円	
その他	138億1,641万円	
小 計	292億9,959万円	
特別会計	簡易水道事業費特別会計	3億1,846万円
	住宅新築資金等貸付事業費特別会計	609万円
	下水道事業特別会計	64億3,158万円
	農業集落排水事業特別会計	7億4,088万円
	小 計	74億9,701万円
合 計	367億9,660万円	

●平成25年度市税(現年度分)の負担状況

区 分	負担の状況 (円)	
	一人当たり	一世帯当たり
1 市民税	34,475	96,977
(1) 個人	30,849	86,776
(2) 法人	3,626	10,201
2 固定資産税	48,999	137,831
3 軽自動車税	2,793	7,856
4 市たばこ税	3,716	10,454
5 入湯税	129	362
合 計	90,112	253,480

(平成25年9月30日現在)
(人口：68,141人 世帯数：24,224世帯)

注1) 調定額÷人口・世帯数で算出しています。
注2) 各項目の小数点以下を四捨五入しているため、合計欄と計が一致しない場合があります。

●市有財産

区 分	土 地 (㎡)	建 物 (㎡)
庁 舎	65,845	27,718
学 校	478,297	141,131
住 宅	168,210	55,980
公 園	245,009	1,052
そ の 他	5,171,239	187,601
山 林	5,764,960	
計	11,893,560	413,482
車 両	333台	
基 金	210億6,819万円	

●特別会計執行状況

(単位：%)

特別会計名	歳入歳出予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業費	104億9,782万円	38億805万円	36.3	43億5,970万円	41.5
簡易水道事業費	1億9,332万円	6,909万円	35.7	5,376万円	27.8
住宅新築資金等貸付事業費	1億4,693万円	198万円	1.3	1億4,528万円	98.9
下水道事業	14億5,909万円	9,635万円	6.6	4億3,450万円	29.8
介護保険事業費	65億1,858万円	27億3,089万円	41.9	25億8,898万円	39.7
後期高齢者医療	9億7,925万円	2億9,551万円	30.2	2億7,547万円	28.1
農業集落排水事業	8,473万円	980万円	11.6	3,371万円	39.8
矢部診療所	6,106万円	1,711万円	28.0	2,328万円	38.1
黒木町串毛財産区	158万円	156万円	100.5	0.1万円	0.1
黒木町木屋財産区	1,101万円	1,106万円	100.5	12万円	1.1
黒木町大淵財産区	1,241万円	1,410万円	113.6	11万円	0.9

※上記の全ての表は、平成25年9月30日現在の数値です。

国保の医療費を抑制しましょう

●問い合わせ：市民課国保年金係
(023・1116)

国民健康保険(以下国保)は、被保険者の皆さんからいただいている国保税と国・県および市から交付される補助金等を財源として、その中から病気やけが、出産や死亡について必要な給付を行う制度です。国保税を納めていただかないと、その財源が少なくなり、国保の運営が困難となりますので、国保税は納期限までにきちんと納めましょう。

医療費と皆様が医療機関の窓口で支払われる一部負担金との差額は国保が負担しており、その半分は皆さんから納めていただいている国保税でまかっています。医療費がどんどん増えていけば、皆さんに納めていただく国民健康保険税の税率を引き上げなければなりません。そうならないように皆さん一人一人の心がけによって、医療費を抑制しましょう。

医療費を抑制するために、お医者さんのかかり方や薬とのつきあい方を考えてみましょう。

整骨院・接骨院のかかり方について

整骨院や接骨院では看板に「保険取り扱い」とあるのは、「健康保険が使える負傷のみ保険適用になります」という意味です。「保険がききますよ」と説明され施術を受けたとしても、内容が健康保険適用外であれば、あとで請求されることもありますので、ご注意ください。

▼整骨院や接骨院では、どんな治療にも健康保険が使えるわけではありません。

使えます	使えません
<ul style="list-style-type: none"> ○ねん挫・打撲・挫傷(肉離れ) ○骨折・脱臼の応急手当(医師の同意があればその後の施術も可能) 	<ul style="list-style-type: none"> ✕医師の同意のない骨折・脱臼の施術(応急手当を除く) ✕日常生活による単なる肩こり、筋肉疲労、体調不良 ✕スポーツによる筋肉疲労 ✕ねん挫や打撲が完治した後のマッサージ代わりの利用 ✕病気(リウマチ、五十肩、関節炎など)からくる痛みやこり ✕脳疾患後遺症などの慢性的な症状など

こんな場合は健康保険が

お医者さんには上手にかかりましょう

時間外や休日の受診は、急病などやむを得ない場合以外避けましょう。緊急性の高い重症の人の治療に支障をきたしますし、お医者さんの負担にもなり、時間外の割増料金で医療費が高くなります。

重複受診はやめましょう

同じ病気で複数の医療機関を受診する重複受診(はしご受診)は、医療費の無駄になるうえに、注射や投薬の重複で副作用が出て、体に負担を与える心配があります。

かかりつけ医を持ちましょう

「体調が悪いときは、まずここへ」という気軽に受診できる、かかりつけ医を持ちましょう。かかりつけ医では、

▽受診手続きが簡単で待ち時間が短く、丁寧な診察が受けられます。

▽家族の病歴や健康状態を継続的に把握しているので、適切に対応してくれます。

▽精密検査や高度な医療が必要なときは、専門医を紹介してもらえます。

ジェネリック医薬品を利用しましょう

ジェネリック医薬品とは、最

初に作られた医薬品(先発医薬品)の特許期間が終わった後に同じ成分・製造法で作られた薬のことで、開発費が低く抑えられていますので、安価になっています。厚生労働省が承認した薬だけしか流通していませんので、安全性や有効性は先発医薬品と同等といえます。医療費を抑えるために、ジェネリック医薬品を利用しましょう。ジェネリック医薬品への変更については、医師に相談しましょう。

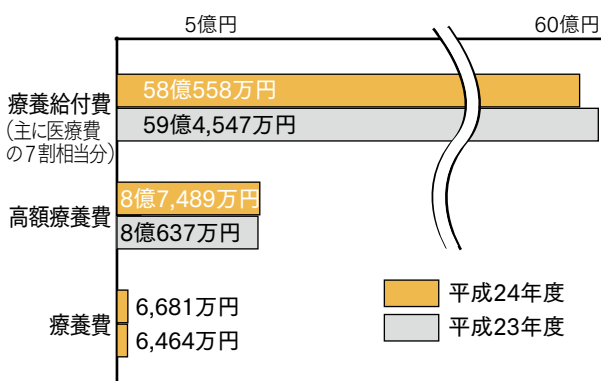
※すべての病気の治療にジェネリック医薬品があるわけではありません。また、医師の治療上の方針でジェネリック医薬品に

変更できない場合もあります。しかし一人一人の額は少なくて、積み重なれば大きな節約額となりますので、家計にもやさしいジェネリック医薬品に変えてみませんか。

ジェネリック医薬品差額通知を発送しています

八女市では、国保に加入の皆さんに処方されたお薬がもしジェネリック医薬品だったらどのくらい医療費を節約できるのか、割引率をお知らせする差額通知を差額の額が大きい上位200人に毎月発送しています。

国保の医療費のうち主な歳出決算額(一般分+退職分)





分科会の様子

第54回全国竹の大会 福岡県八女大会 竹資源の活用探る

「生かそう竹資源、図ろう竹産業の振興」をテーマに10月9日(水)～10日(木)、おりなす八女で全国竹の大会福岡県八女大会が開かれました。全国の竹材加工業者やタケノコ生産者など約400人が参加。国産タケノコの品質向上や、放置竹林の解消、竹材を使った産業への取り組みなどが発表されました。



八女市の取り組みを全国に発信
9日は「竹から工業用資材への変換とその利用展開」として、九州工業大学大学院の西田治男教授の講演がありました。八女市は平成22年度から同大学と連携協定を締結し、竹繊維を使った新素材の開発に取り組んでいます。バンブーバレー実証研究センター(立花町)では、竹の繊維を取り出し粉末にしてプラスチックなどに混ぜることで、軽くて強度があるエコ商品が作り出されています。
午後からは、竹材活用部会とタケノコ生産・加工部会に分かれ、パネルディスカッションが行われました。竹材活用部会では、4業者が自社の取り組みについて発表しました。立花バンブー株式会社は竹



④環境に優しいポリ乳酸49%と竹粉51%を混合したペレットを原料とした食器を学校給食に導入しています。熱い汁を入れても熱が伝わりにくく、軽くて持ちやすく、割れにくい製品です。

⑤立花小学校での竹の植樹。植栽後、子どもたちは野中さんから竹の由来や竹の活用などについて話を聞きました。

の有効活用として開発した飼料用土壌改良・住宅の床下用への竹炭活用や竹酢液の利用などを発表しました。タケノコ生産・加工部会では、生産者と市場がそれぞれの立場で安心・安全なタケノコのピーアールをしていきたいと意見が述べられました。大会では、全国でも最大級の竹林面積を要する八女市から、バイオマス事業を初めとする先進の取り組みが発信されました。
立花小学校に竹を植樹
大会当日、全日本竹産業連合会から寄贈された竹(鳳凰竹・神明孟宗竹各5株)は10月30日(水)、立花小学校に植樹されました。4・5年生は花壇に穴を掘り、竹アドバイザーの野中重之さんの指導を受けながら、いねいに植樹しました。

ご存知ですか？ 農業者に有利な積立式農業者年金

八女市農業委員会は "2年連続" 新規加入者数全国第10位！

八 女市農業委員会(塚本ちよ子会長)では、農業者の老後の生活の安



表彰を市長に報告する塚本会長

定と、福祉の向上を目的に、農業者年金の加入推進活動に取り組んでいます。
9月18日(水)に福岡市で開催された、農業者年金推進特別研修会において、八女市農業委員会は、平成23年度に続き、平成24年度も新規加入者数、全国第10位で表彰を受けました。

農業者年金Q&A

【問】 加入できるのは？

【答】 国民年金第1号被保険者(保険料納付免除者を除く)で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の人はだれでも加入できます。

【問】 保険料の積立はいくらから？

【答】 保険料の額は月2万円から6万7千円までの間で自由に決められます。

【問】 年金はいつまでもらえるの？

【答】 終身年金で80歳まで

の保証付きです。

【問】 農業者にとって有利な点は？

【答】 支払った保険料は、全額社会保険料控除の対象となります。また、認定農業者などの担い手で、一定の要件を満たす人には、保険料の助成があります。

◎ぜひこの機会に加入をご検討ください！詳しい内容については、農業委員会事務局へおたずねください。

●問い合わせ 農業委員会事務局 (☎23・2407)

空き家情報を募集しています♪

空き家を売りたい・貸したい人は、下記までお問い合わせください。

- 募集対象エリア=黒木町・上陽町・立花町・矢部村・星野村
- お問い合わせ=市長公室企画政策係 (☎24・8013)
- ★ 受付時間=平日9時～16時30分※お越しの際は必ず事前にお電話ください。

お知らせ

もよおし

「筑紫君を考える」講演会

岩戸山古墳の築造者である「筑紫君 磐井」の謎にせまる講演会を尺八の演奏とあわせて開催します。

● 日時=11月23日(祝)

【演奏会】10時30分～11時30分

【講演会】13時30分～15時30分

● 定員=100人

● 演奏者=都山流 照山会 溝田照山(耕治)さん他

● 講師=宇野慎敏さん(公益財団法人北九州市芸術文化振興財団埋蔵文化財調査室 主査 学芸員)

● 内容=「豊前の勢力と筑紫君」
● 会場=問い合わせ=岩戸山歴史資料館 (☎22・6111)

市民との協働によるまちづくり提案事業

星野村美術のワークショップ

美術作家の指導で、身の回りの生活のオブジェ、動物のイメージ等をダンボールで制作します。参加費500円

● 日時=12月5日(木)15時30分
受付開始

● 場所=八女市立図書館星野分館「夢の扉」

● 持参する物=作ってみたい物の写真や実物、筆記具

● 問い合わせ=八女の町並みコンサート実行委員会元田さん (☎090・1169・3993)

立花自然と歩こう会

● 日時=12月8日(日)7時、兼松(梅の里)公園集合

● コース=遠久谷吉母神社

● 参加料=無料

● 問い合わせ=上野さん (☎23・5080)

第2回被災者支援クリスマスコンサート in 黒木

黒木町の皆さん、周辺地域の皆さん対象に開催。元氣をお届けします。入場無料。

● 日時=12月8日(日)13時30分～15時30分

● 場所=ふじの里(黒木町)

● 出演=木下晴菜、ナカジ、ka.P.T.A、輝翔館プラスバンド

事業者に対する年末調整説明会

開催日時	会場
11月20日(水) 13時30分～	おりなす八女 (大ホール)
11月21日(木) 13時30分～	サザンクス筑後 (小ホール)

☎八女税務署 (☎23・5191)

教室・講座

部ほか
● 問い合わせ=茶の国レンジャー中尾さん (☎080・6420・5643)

アンビシャス・青年リーダー養成研修会

子ども会指導者、学童保育所関係者、体験活動等に関心のある人対象に開催します。

● 期日=12月14日(土)13時15分開会～15日(日)11時30分終了

● 場所=県立ふれあいの家南筑後(八女市内)

● 参加費=2千円(シーツ、食事、保険代)※情報交換会費別途

● 申込=12月2日(月)までに所定の用紙で申し込みください。

● 問い合わせ=南筑後教育事務所 社会教育室 (☎0942・53・7524) ☎0942・53・7527

募集

「田崎廣助展覧会」ボランティアスタッフ

展覧会のお手伝いをしていただけるボランティアスタッフを募集します。

● 内容=展覧会の受付・案内・会場係

● 期間=1月19日(日)～26日(日)

● 時間=①9時～13時(30分休憩) ②13時～17時(30分休憩) ※右の期間中で都合のよい日程(応相談)。詳細は説明会にてご案内します。

● 申込締切=11月27日(水)

● 連絡先=文化課文化振興係 (☎23・1982)

放送大学4月入学生

創立30周年を迎えた放送大学は、BSデジタル放送やインターネットを利用して授業を行う、国がつくった通信制の大

相談

養育費の電話相談

福岡県母子家庭等就業・自

ほほえみ

地域活動支援センター

ふらっち広場からのお知らせ
八女市本村 425-61 (☎24・3022)
★ 開館日=火・水・木・土・日曜 10時～17時

★ お菓子作り「しっとりリッチなマーラーカオ」
● 日時=11月16日(土)13時30分～
● 参加費=実費

★ 外出「柳川よかもんまつり」
● 日時=11月23日(祝)13時40分ふらっち広場出発 ● 参加費=100円

★ 工作「松ぼっくりでクリスマスツリーを作ろう」
● 日時=11月30日(土)13時30分～
● 参加費=実費

★ 外出「大牟田イオンモール」
● 日時=12月7日(土)11時30分ふらっち広場出発 ● 参加費=50円

★ お菓子作り「レンジで簡単サツマイモのケーキ」
● 日時=12月14日(土)13時30分
● 参加費=実費

■ 会場はいずれもふらっち広場です。
■ イベントがない時も、コーヒーなどを飲みながらおしゃべりを楽しめます。

日にち	場所	時間
12/11 (水)	おりなす八女	10:00～11:30、 12:30～15:30

黒木公民館講座

受講生募集

【①韓国料理教室】

簡単でおいしい韓国料理を作ります。本場の味や辛さを体験してみませんか。

●日時=1月22日(水)9時30分～12時30分

●募集人数=20人

●材料費=1000円

【②春のおでかけメイク講座】

美肌に見えるベースメイク、顔が華やくポイントメイクを学びます。

●日時=2月4日(火)、18日(火) (全2回) 10時～12時

●募集人数=15人

●材料費=1000円(2回分)

【③手作り野菜ジュース講座】

冷え性、高血圧、便秘等の悩みを手作りジュースで軽減してみませんか。

●日時=3月5日(水)10時～11時30分

●募集人数=20人

●材料費=500円

【①②③共通】

●開催場所=黒木公民館

●応募方法=直接窓口で、または電話で申し込みください(先着順)

●申込・問い合わせ=黒木公民館

(☎42・9730)

【福岡犯罪被害者総合サポート】
犯罪などにあわれてお困りの人「どんな支援制度があるのか分からない」「受けた損害を取り戻したい」「被害にまた遭うかもしれない」「どんな手続きがあるのか分からない」など、一人でお悩みを解決して、まずはお電話ください。相談者の状況や事情に応じて、専門の相談員が様々な支援を行います。相談無料、秘密厳守。

犯罪による被害でお悩みの人を支援します

3931

立支援センター(春日)では、母子家庭のお母さん、父子家庭のお父さんまたは離婚協議中の人を対象に養育費の電話相談業務を実施しています。
●受付時間=平日9時～16時
●相談電話=092・584・3931

久留米高等技術専門学校



センター ※犯罪被害に関する相談を受けします。
●相談時間=月～金曜日 9時～16時
●相談専用電話=092・735・3156
【性暴力被害者支援センター・ふくおか】※性暴力被害に関する相談をお受けします。
●相談時間=9時～24時(年末年始除く)
●相談専用電話=092・762・0799

受験料・授業料は無料。教科書代等の経費が必要です。
●訓練科名(定員) ①O A簿記会計科(30) ②Webデザイン初級科2期(25) ③CADオペレーター科(20)



不要になった本を集めています
古本市開催のため、ご家庭で

●応募資格=離転職者等で転職・再就職を希望する人
●募集期間=①②③11月29日(金)まで
●試験日=①12月5日(木)②12月6日(金)③12月9日(月)※①②③筆記試験・面接
●訓練期間=①②③1月7日(火)～3月31日(月)※3か月
●訓練実施場所=①パソコンタイム合資会社(小郡校) ②久留米地域職業訓練センター③パソコンスクールPCワークス
●申し込み=ハローワーク八女(☎23・6188)
●問い合わせ=同校(☎0942・32・8795)

不要になった本を集めています。
●募集期間=11月24日(日)まで
●募集場所=八女市立図書館本館カウンター
●本の種類=単行本、文庫本(2000年以降に発行されたもの)、児童書、絵本、コミック(出版年不問)
※百科事典、雑誌、傷みが激しい本はご遠慮ください。
●問い合わせ=NPO法人まなびつと八女(八女市立図書館本館内) ☎22・2504

ご存じですか? 検察審査会
検察審査会は、選挙権を有する国民の中からくじで選ばれた11人の検察審査員が、検察官が行った不起訴処分を当否を審査する制度で、犯罪の被害者や犯罪を告訴・告発した人から申立てがあったときになどに審査を始めます。検察審査会では、この制度をドラマ形式等で紹介したDVD「検察審査員」の貸し出しを行っています。詳細は問い合わせください。
●問い合わせ=久留米検察審査会事務局(☎0942・32・5342)

この調査は、国土交通省が住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進する上で必要となる基礎資料を得るために、居住環境を含めた住生活全般に関する実態や居住者の意向・満足度を総合的に調査するもので、5年ごとに実施するものです。今回は10月に実施された住宅・土地統計調査に回答いただいた世帯の中から調査をお願いします。11月21日から12月10日までの間、調査員が対象となった世帯を訪ねますのでご協力をよろしくお願いします。
●問い合わせ=都市計画課住宅係(☎23・2577)

社員の万のために労働保険

11月は「労働保険適用促進強化期間」です。労働者(パート・アルバイトを含む)を1人でも雇っている事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入することが法律で義務づけられています。また加入手続きを取らない事業主は、労働者が安心して働けるよう、労働基準監督署・ハローワークで加入の手続きを行ってください。

●問い合わせ=福岡労働局(☎092・434・9835)



子育て支援掲示板 12月

※子育て…子ども自身が、自らの力で心身ともに成長すること。

つどいの広場 ちゃちゃっこ 会場・問い合わせ=共生の森(☎30・2566)

- はじめのいっぽ〜広場デビューの日〜
 - 12/4(水) 10:30～17:00 (毎月第1水曜日)
 広場ってどんなところ? ちょっとのぞいてみませんか。
- いっしょにあそぼう! 「クリスマス飾りを作ろう」
 - 12/7(土) 10:30～
- ママとふあふあほっぺ
 - 12/10(火) 10:30～ / 講師=田中もとこさん ※要申込25組
- 楽しく食育「サツマイモでおやつを作るよ〜!」
 - 12/13(金) 10:30～ / 参加費 200円 / 要申込
- にこにこパースデー
 - 12/19(木) 10:30～
- 高田先生とおしゃべり会
 - 12/20(金) 10:30～ / 講師=子育てアドバイザー 高田悦也さん / ※託児有・要申込

黒木町チャイルドルーム ピッコロ 会場・問い合わせ=ふじの里(☎42・3301)

- プレママ&ベビーサロン「冬季の感染症」
 - 12/6(金) 10:30～ / 保健師によるミニ講座 / 要申込
- エンジェルルーム「クリスマスグッズ作り」
 - 12/11(水) 10:30～ / 要申込

- みんなであそぼう「クリスマスお楽しみ会」
 - 12/22(日) 10:30～ / 多目的ホール / 弦楽四重奏 ひだまりカルテットコンサート / 要申込 ※当日参加可
- つこ先生とゆるやかにヨガタイム
 - 12/17(火) 10:30～ / 講師・セラピスト TSUKO さん / 要申込み ※ 12/1(日) 10時受付開始 / 託児有 / 定員 12人
- ハッピーパースデー
 - 12/25(水) 10:30～ / 大型絵本『窓からの贈り物』など / 要申込

立花町子育て支援センターきらきら 会場・問い合わせ=きらきら(☎24・9090)

- おはなし会
 - 12/3(火) 10:30～
- たまひよクラブ
 - 12/10(火) 10:30～
- 元気にあそぼう
 - 12/11(水) 10:30～
- 英語で遊ぼう
 - 12/16(月) 10:30～ 要申込
- ハッピーパースデー!
 - 12/17(火) 10:30～ 要申込
- パパママ遊ぼう
 - 12/21(土) 10:30～
- ハッピークリスマス&パネル〜にや
 - 12/24(火) 10:30～
- リズムにのって
 - 12/25(水) 10:30～
- 育児講座「手軽にできるクリスマスメニュー」

- 12/18(水) 10:00～ / かがやき / 限定 20組 / 材料費 200円 / 託児は 2日前までに要予約
- 移動サロン ※ 10:00～13:00
 - ▽岡山保育園 12/2(月)、12/9(月)
 - ▽白木コミュニティセンター 12/5(木)
 - ▽東公民館 12/6(金)
 - ▽黒木公民館 12/12(木)
 - ▽上陽公民館 12/13(金)
 - ▽西公民館 12/16(月)
 - ▽かがやき 12/19(木)
 - ▽児童センター 12/20(金) ※ 11:00～13:00
 - ▽矢部基幹集落センター 12/26(木)

トゥインクル(星野そよかぜ内) ※毎週火・木・土 10時～16時開所 問い合わせ=きらきら(☎24・9090)

- だっこDEぎゅ〜
 - 12/7(土) 10:30～12:00 / 要申込
- キラリ☆パースデー
 - 12/17(火) 10:30～11:00 ※誕生月参加者要申込
- 高田先生のおしゃべりカフェ
 - 12/19(木) 10:30～12:00 / 要申込 / 託児有
- mini クリスマスコンサート
 - 12/24(火) 10:30～11:40 / 内山朱美さんによるピアノ演奏とソノミ・ギャリーによるマジックショー / 要申込

+ 12月の在宅医当番表 ※変更になっていることがありますので電話で確認してください。

12月1日(日)

古賀泌尿器	馬場	24・3121
山口医院	星野村	52・3131
姫野歯科医院	広川町	32・0155
大淵耳鼻咽喉科	大島	23・2811

12月8日(日)

井上クリニック	新町	30・2020
今村循環器内科	黒木町	33・2115
永田歯科医院	筑後市	0942・52・2133

12月15日(日)

今里整形外科	高塚	23・7715
中村内科医院	立花町	37・1601
山村歯科医院	筑後市	0942・53・3106

12月22日(日)

なかしま胃腸科	蒲原	25・6200
岡村医院	立花町	23・2770
井口歯科医院	筑後市	0942・53・2814

12月23日(祝)

中野内科循環器科	吉田	25・3010
中島医院	黒木町	42・0235
堤歯科医院	立花町	37・1470
平野眼科医院	本町	23・5550

12月29日(日)

山田医院	東唐人町	23・4853
木屋診療所	黒木町	42・0071

たなか歯科クリニック 筑後市 0942・48・4184

12月30日(休)

古賀泌尿器	馬場	24・3121
岡村医院	立花町	23・2770
山下眼科医院	筑後市	0942・53・2225

12月31日(休)

吉山クリニック	稲富	30・2200
久良木医院	上陽町	54・2009
馬田歯科医院	筑後市	0942・52・8788
白谷歯科医院	広川町	32・3540

1月1日(祝)

黒岩外科	日の出町	23・2858
クリニックくろぎ	黒木町	42・0887
高山歯科医院	筑後市	0942・53・2728
あららぎ歯科医院	広川町	32・4846

1月2日(休)

江上内科	本町	24・0113
木屋診療所	黒木町	42・0071
あまの歯科医院	筑後市	0942・51・1113
稲富歯科医院	広川町	32・5123

1月3日(休)

東医院	矢原町	23・5212
後藤内科医院	上陽町	54・2221
大津歯科医院	筑後市	0942・53・1153
ほり歯科医院	立花町	25・6480

▼救急指定病院

公立八女総合病院(高塚)	23・4131
柳病院(吉田)	23・2176
川崎病院(納楚)	23・3005
馬場病院(広川町)	32・3511
姫野病院(広川町)	32・3611
筑後市立病院(筑後市)	0942・53・7511

▼夜間小児救急医療受付 (19:00～21:30)

月・水・金 / 公立八女総合病院 (23・4131)
火・木 / 筑後市立病院 (0942・53・7511)

▼日祝日小児救急医療受付 (9:00～14:30)

12/1(日)・15(日)・23(祝)・29(日)・31(休)・1/1(祝)・3(休)
公立八女総合病院 (23・4131)
12/8(日)・22(日)・30(休)・1/2(休)
筑後市立病院 (0942・53・7511)

▼県小児救急医療電話相談 (19:00～7:00)

県指定健康相談事業者 # 8000

【在宅医当番の変更について】 11月23日(祝) 旧・原 医院 → 新・富田医院 (42・0173)
11月24日(日) 旧・富田医院 → 新・原 医院 (42・0336)

福田 進一 ギター・リサイタル

12/19(木)

開演 19:00

ハーモニーホール

～演奏曲目～

- 3つの舞曲 (M. プレトリウス)
- 無伴奏チェロ組曲 第一番 (J.S. バッハ)
- グラン・ソロ (F. ソル)
- 3つのマズルカ
- ・アルハンブラの思い出
- ・アラビア風奇想曲
- ・グラン・ホタ (F. タレガ)
- 朱色の塔 (I. アルベニス)
- セビリア風幻想曲 (J. トッリーナ)



チケット発売中 (全席指定) 一般 2,500円

おりなす八女 クリスマスコンサート

12/21(土) 開演 13:00

はちひめホール

(全席自由) 500円

※12:30より、イングリッシュ・ハンドベルによるウェルカムコンサートをお聴きいただけます。



ハープ奏者
尾崎れんげ

桂春蝶 独演会

新世代の「上方落語の貴公子」

1/19(日) 開演 14:00

ハーモニーホール

(全席指定) 一般 2,500円

劇団かかし座 影絵劇「宝島」

(全席自由)

2/11(火・祝) 開演 15:00

ハーモニーホール

大人 1,500円
子ども 500円
ペア券 1,700円

チェコ・フィル・ストリング・カルテット

3/8(土) 開演 19:00

ハーモニーホール

(全席指定) 一般 3,000円

各チケット発売中 友の会会員様は割引価格になります

11月・12月 ステージイベント情報

おりなす八女HP <http://www.orinasu-yamecity.jp/>

期日	催事名	ホール	開演	入場料	問い合わせ	電話番号
11/23(土)	八女ジュニア合唱団 第29回定期演奏会	ハーモニー	18:00	800円	八女ジュニア合唱団事務局(吉田)	090・7454・0892
11/24(日)	安部龍太郎 直木賞受賞記念講演会「等伯を書くまで」	ハーモニー	16:00	無料(要入場整理券)	八女市・おりなす八女文化事業振興会	22・5332
11/29(金)	八女市災害復興支援チャリティコンサート 出演:山田芳子/歌ごえレクササイズ八女の会	ハーモニー	14:00	1,000円	歌ごえレクササイズ八女の会(鶴木)	090・8764・2021
11/29(金)	市民公開講座(講演会)「慢性腎臓病～上手に付合って長生きしよう～」	はちひめ	14:30	無料	健康推進課	23・1352
12/1(日)	平成25年度民謡民舞 福岡県南部連合大会	ハーモニー	9:30	無料	公益財団法人 日本民謡協会(川原)	0942・32・7461
12/7(土)	スマイルフェスタやめ2013	ハーモニー他	9:45	無料	八女市教育委員会 人権・同和教育課	23・2074
12/8(日)	スタジオカラーダンススクール発表会	ハーモニー	13:30	(前売)大人 1,000円 子ども 500円	スタジオカラー リュウダンス(龍)	24・5778
12/15(日)	副島響子ピアノリサイタル	ハーモニー	15:00	(全席自由) 1,000円 学生 500円	八女ベーゼンドルファー音楽祭プロジェクト(しらべ)	090・3012・5079

楽しく学べる♪おりなす八女講座

受 講 生 募 集

※※※ 『水曜講座』 ※※※

第6・7弾 つやつやメイクで印象UP!

お手持ちのメイクアップ化粧品やメイク道具が引き出しの奥に眠っていませんか?それらを活用し、イキイキしたつやつやメイクに仕上げます♪第6弾は昼の部、第7弾は夜の部です。どちらかをお選びのうえお申込みください。

講師 河原 宗子 (日本エステティック協会認定エステティシャン・美容師)

日時 12/11(水)
第6弾 ☆ 昼 14時～16時
第7弾 ★ 夜 19時～21時

対象 女性

定員 各15人 ※12/4(水)締切



第5弾 快適なシニアライフをおくりましょう(お薬と健康編)

今回は“お薬”と“健康”をテーマに、○×シートを使用して、身体とお薬にまつわる今日からすぐに使える知識や技術をシニアライフアドバイザーから学びます。シニアライフを“健康”で“快適”に暮らすためのヒントがたくさん!

講師 奥原 貴憲 (シニアライフアドバイザー) ※中高年齢者総合生活相談員

日時 12/4(水) 14時～16時

定員 16人 ※11/30(土)締切



第8弾 心だよりーはがき絵

メールやFAXが主流の今の世の中…こんな時だからこそ、はがき絵で心を贈ってみては。○△□の図形を使った書き方で、四季折々の野菜や果物、風景などの描き方を講師が実演します。

講師 大塚 健次(書画研究会「陸翔」講師)

日時 12/25(水) 13時30分～15時30分

定員 15人 ※12/11(水)締切



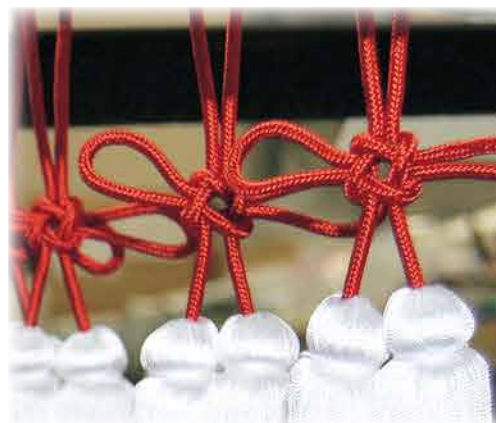
< 共通事項 >

- ・11/15(金)～電話での申込み受付(9時～19時) ※休館日を除く ※応募者多数の場合は抽選
- ・受講料、託児無料(託児の詳細は申込時にお尋ねください) ・開催場所:おりなす八女

メイドイン八女

のモノ

「結び」を極める。



八女の伝統的工芸品「八女提灯」。提灯を美しく彩る名脇役として欠かすことができない「房」。房の「結び」には様々な意味があり、慶弔の場で用いられてきました。その房を手がけておよそ100年の老舗屋敷が、伝統と技を生かしアクセサリー等に挑戦されています。脇役から主役へと躍り出た、数々の店主の今里さんに話を伺いました。



①提灯用の房②木工職人・蒔絵職人と房屋のコラボでできたブローチ。平成23年に福岡県産業デザイン賞を受賞しました③「叶う結び」のストラップ④「縁結び」のピンバッジ⑤男性にも人気の工芸ストラップ⑥アクセサリの房を作る博多織の絹糸。混ぜる本数によって様々な色が生み出されます



有限会社今里 今里 亨さん
(東古松町)

明治40年、福島提灯用房専門店・今里長三郎商店として八女に創業。八女の伝統的工芸品の提灯の部品業者として、九州一円はもとより岐阜、名古屋をはじめ全国的に販路を拡げる。取扱品目は盆提灯用の房だけでなく、人形用をはじめ最近ではインテリア、ファッションの分野へも挑戦。天保9年建築の白壁土蔵の旧社屋をギャラリー「房屋」として手作り工芸の体験工房として展開。

古くは「ムスビ」を「産霊」と書いていました。「ムス」は産むことを、「ビ」は霊力や威力を表します。違うもの同士が結び合うことによって、新しい命が産まれてくることを昔から信じていたんですね。今里は「房屋」の屋号で創業100年。伝統的な盆提灯や葬具・人形などの備品としての房を製造してきました。その房と結びの専門店としての伝統と技を生かし、最近ではストラップやアクセサリーなどにも挑戦しています。

例えば、「Momoyama」シリーズのブローチ。八女の木工職人と蒔絵職人、房屋のコラボ商品で、平成23年に福岡県産業デザイン賞をいただきました。表面の柔らかな曲面



アクセサリの房は一つ一つ丁寧に手作業で作られます。

うるしで描かれた蒔絵、博多織の絹糸で作られた房。一つ一つがベテラン職人による手作りで、職人同士が「結び」あつて完成したもの。ペンダントトップにもできるように、チェーンをつけられるようにしています。

八女は古くから手仕事のまち。分業により、一つの物を完成させます。そのため職人はそれぞれが素晴らしい技術を持っているのに、それを伝統工芸以外にどう生かしていったのか分からない。非常にもったいないと思いますね。

今里では「房」のチャームやピアス、「縁結び」「叶う結び」のストラップなどに取り組んでいます。一つ一つが手仕事のため、大量にできるものではありません。まだまだ試行錯誤の段階ですが、キットも販売していますのでアクセサリー等ご自分で作る楽しみも味わっていただけたらと思います。

※アクセサリー等は八女伝統工芸館や観光物産館「ときめき」でも販売しています。
有限会社 今里 (024・3854)

